

図書館サポーターの活動について

図書館サポーターとは

市民との協働による図書館を目指し、住民の自発的、意欲的な行為によって活動するボランティア。開館準備作業の補助だけでなく、開館後の図書館運営の中でも個々の知識や技能を活かすことで、図書館の発展につなげていく。

開館準備サポーターの作業実績（12/7～1/19 まで） 参考：12/29 静岡新聞記事

	相良図書館	榛原図書館	移動図書館
参加のべ人数	130 人	59 人	180 人
除菌・クリーニング	20,000 冊	25,000 冊	5,000 冊
IC タグ貼付	8,000 冊		

※ 冊数は職員及び委託業者が作業したものを含む

今後の予定

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2/7 までサポーターの活動を休止しているが、地域での感染状況や自治体等の指標等を基に再開時期を検討する。また、開館後を見据え、図書館運営サポーターを広く募集する。市民協働による図書館運営を行っている先進的な自治体を参考に、まずは「読み聞かせ」「資料整理」「環境美化」の3つの分野についてスタートしたいと考えている。

スケジュール（案）

- ・ 2月上旬 開館準備サポーター再開時期及び活動内容検討
- ・ 広報2月号（2/15 発行） サポーター募集のお知らせ掲載
- ・ 3月下旬 図書館サポーター説明会
- ・ 4月上旬 図書館サポーター研修会
- ・ 4月中旬 各館で活動開始